



### = 令和5年度のご利用ありがとうございました =

今年度、利用団体355団体、延人数11297人（2月末現在）のご利用をいただきました。5月に新型コロナが第5類に移行したことで、コロナ禍前の利用人数に近づいてきましたが、更に多くの方に利用していただければと思います。開所以来、延べ利用人数が94万8千人強です。令和6年度の5月に95万人を達成すると見込んでおります。95万人目はどの団体になるのか楽しみにしています。

### ～スノーランドファイナル中止～

2月24日（土）、25日（日）に開催予定だった、「スノーランドファイナル」が雪不足により安全面の確保ができず、中止といたしました。飯豊町様や豊川建設様の御協力を得て、駐車場の雪をかき集め、一定の幅のコースを設定しましたが、連日10℃を超える天気により、雪が消えてしまいました。楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんでした。次年度は開催できるよう、所員一丸となってコース整備に努めていきたいと思っております。



↑ 2月10日のゲレンデ  
← 2月25日のゲレンデ

### ～ 3・4年生のための プレキャンプ ～



飯豊町の酪農家高橋ファーム様にお邪魔して、子牛の誕生の様子を見させていただいたり、餌やり体験、バターづくり等をさせていただいたりしました。参加した子ども達は牛とのふれあいをとても楽しんでいました。

3月9日・10日と3・4年生のためのプレキャンプを行いました。19名の参加で、様々な活動をみんなで協力して行いました。1泊2日でしたが、みんなひと回り成長していきました。



カレーづくり

火おこし（着きました！） モルック

## = SDGs 的学習でもご利用ください =

自然の家では、SDGs を支援しています。そこで、SDGs 的な学習プログラムも考えております。自然をメインにするのはもちろんですが、総合的な学習の中で「水」や「クリーンなエネルギー」なども進めることができます。例えば水については、宿泊学習の中で、どのくらいの水を使って料理をつくるのか、洗濯物をするのかなど、実験を含めたり、自分で作った電気を夜に灯せるのかなど、子ども達に考えさせ、検証したりしていくことも、主体的・実践的な学びになるのではないのでしょうか。他にも、先生方の希望に応じながら一助となる活動を考えてまいります。この所報が担任の先生方まで行き届くことを願っております。



## = 運営懇談会 =

2月13日に飯豊少年自然の家運営懇談会がありました。委員のみなさまから、励ましの言葉や、様々なご意見等を伺いました。次年度に活かし、より楽しい活動ができる自然の家事業を進めていきたいと思っております。

ご参加いただいた運営委員の皆様

川西町教育委員会教育長	小林 英喜	様
山形新聞社長井支社長	須藤 仁	様
西置賜地区校長会長	竹田 啓	様
東置賜地区小中学校連合校長会長	峯 浩明	様
米沢市立小中学校校長会長	佐藤 哲	様
置賜農業高等学校長	平田 忠宏	様
飯豊町東部地区公民館長	小松 一芳	様
自然の家ホームリーダー会長	青木 英典	様

ご意見等（抜粋）

- ・今後も食物アレルギー対応を丁寧にして欲しい。
- ・事故対応のマニュアルの作成 確認と遵守の徹底。
- ・自然の家の事業に参加していた子ども達がボランティアとして活躍していることを知り、学校では見えない成長があり、素晴らしいと感じた。
- ・アンケートの満足度が高く素晴らしい。子ども達のうれしい体験や経験が、今後の意欲につながっていくと考えられる。

## = ぎりぎりまでスノーチューブを楽しんでいただきました。 =

2月10日に、ダイナミックコースの整備をしました。雪が少ないこともあり、駐車場の雪をグレンデに投入したり、施設内の雪を集めたりしながら、例年よりも幅は狭いながらも、コースの設置ができました。そこで、小学生、保育園、幼稚園の子ども達にもダイナミックコースでのチューブすべりを楽しんでいただきました。ロングコースでの子ども達の声や「楽しかった」などの感想が私たちの励みになりました。



※掲載写真につきましては、各団体の許可を得て使用しています。



行事予定(本所企画事業)

4月	
17日(水)	第1回 活用セミナー

※ 飯豊少年自然の家のホームページもご覧ください。→

※ 令和6年度から公式LINEをスタートします。

インスタもご覧ください。→



@YIIDESHO